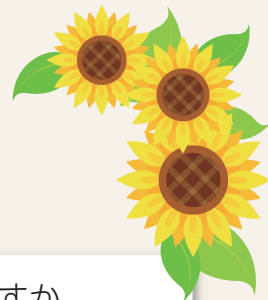


いつだって そばにいるよ ～親子のきずなの深め～



- 「親子のきずな」について、皆さんはどのようなイメージをお持ちですか。
- きっと、「大切なもの」「なくてはならないもの」などとお考えの方が多いはず。
- だけど、目には見えないものだからこそ、「“親子のきずな”ってなんだろう」と思っている方も多いはず。
- 今号では、「親子のきずな」をテーマとし、その意味や深め方のポイントについて、具体的な取組を交えてご紹介します。
- それぞれ家庭には、それぞれのきずなの形があります。“わが家のきずな”をより一層深めるために、あらためて考えてみませんか。



「親子のきずな」って…?

それは、一 わかりやすい言 でいうと、

「親子のつながりの強さ」のこと。

だから、きずなを**深める**ために、親として心がけることは…

子どものありのままを認めよう

まあ、
そういうことも
あるよね



子どもの**自己肯定感**を育む

子どもの一番の理解者であり、応援団に

コミュニケーションを十分にとること

あのね～

そうなの
それから?



じっくりと子どもの話を聴こう

家族のイベント、季節の行事を活用

いいね

よく頑張った
わね

親の笑顔は、子どもの**心の支え**



家族の**一員**であると感じさせて



いくつになっても、ぎゅっとハグっと



子どもの**元気と安心感の充電時間**